

# 保護者目線と先生目線で考える、 学校が忙し過ぎることは何が問題か、 どうしていくとよいか



2021年8月18日

妹尾 昌俊

教育研究家

合同会社ライフ&ワーク 代表

NPO法人まちと学校のみらい 理事

senoom879@gmail.com

<https://senoom.jimdofree.com/>

## 自己紹介 妹尾 昌俊（せのお まさとし）



- 徳島県出身（いなかの公立小中高で育つ）、神奈川県在住。  
趣味は歴史もの（戦国うんちく、旅、ゲーム）、サイクリング、海でSUP。
- 小学生～高校生＋0歳児の5人の子育て中～。
- 全国各地の教育現場を訪問して、講演・研修、取材を行っています。  
校長、教育長等のご相談にのったりもしています。
- 京都大学大学院（行政学）修了後、野村総合研究所を経て、2016年から独立。  
2019年から法人化し、ライフ＆ワークを設立。
- 中央教育審議会「学校における働き方改革特別部会」委員、  
スポーツ庁と文化庁で部活動ガイドライン検討会議委員、  
教育委員会のアドバイザー（横浜市、四日市市、埼玉県、宮崎県など多数）  
岐阜市公教育検討会議委員、長野県学校における働き方改革専門家等による  
検討会議委員などを歴任。
- Facebook、Twitter、Yahoo!ニュースオーサー（解説記事を書いています）は  
妹尾昌俊で検索。お気軽に感想、メッセージなどお願いします。

## 【妹尾の著書の紹介】 本を読むのも、書くのも好きです！



ぼくの原点。  
元気な学校は何が  
ちがうのか。



ビジョンは思った以上に浸透して  
いない。  
学校の戦略づくりとコミュニケー  
ションを考える。



ケースメソッド方式で  
モチベーションや業務改善につ  
いて、とても具体的に考えられる  
一冊。



わくわくする学校事務に挑戦  
する6人のプロたちの仕事へ  
の姿勢や仕事術を分析。事務  
職員の学校運営への参画を  
具体的に考えていける本。



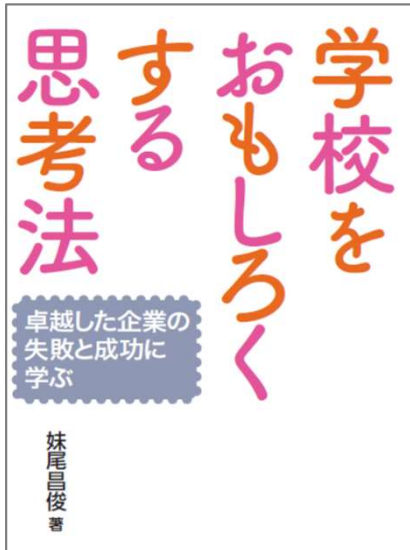
多忙の実態を豊富なデ  
ータで解説。  
働き方改革の基本方針  
と具体策を提案。



働き方改革の教科書。  
学校や教育委員会が行  
うべきこと、中教審答申  
とその前後の最新動向  
を踏まえて解説。

典型的なマズイ事例に  
陥らないために、どうす  
るか、5大原則を演習問  
題付きで解説。

# 本、増えました！



企業や行政、イノベーターたちの失敗と成功から、学校や教育行政は何を学べるか。Google、セブンイレブン、スタバ、佐賀県庁など様々な事例を分析。



教師不足、過重労働、社会からの信頼低下など、5つの危機、ティーチャーズ・クライシスを解説。

採用倍率低下は本当に問題なのかなど、データをもとに深層に迫る。



コロナ危機下での学校運営と教育政策の重要課題とその背景を分析。

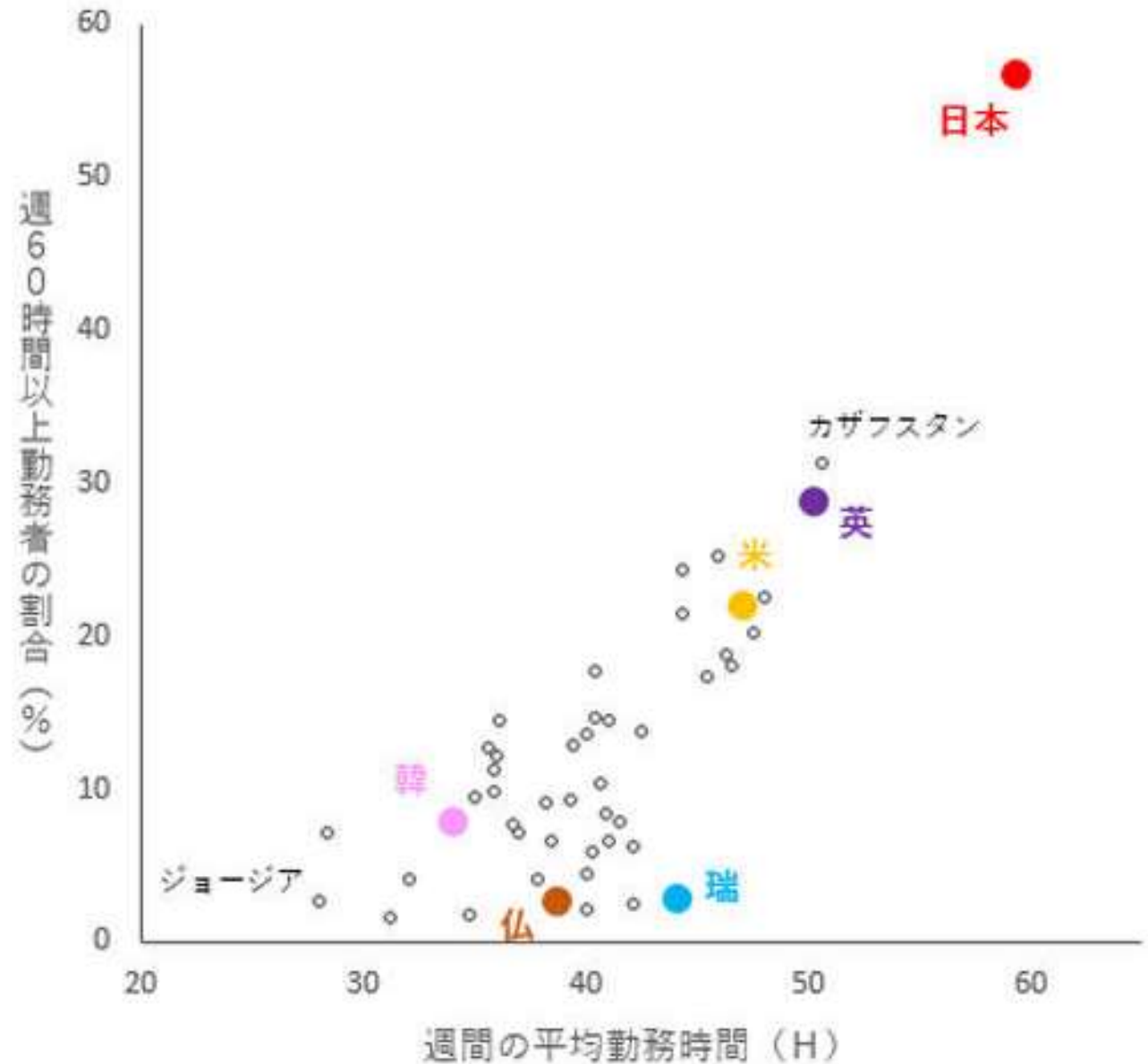
休校中の対応、夏休み短縮、時数確保の重視などが子ども本位で進められてきたかを検証し、今後に向けたビジョンを示す。

**クイズです！**

**ニッポンの教育、世界一（or トップクラス）なのは、なに？**

---

図1 中学校教員の勤務時間



出所) 舞田敏彦「日本の教員は世界一の長時間労働なのに、そのうち授業時間は半分以下」

ニューズウィーク日本版2019年7月17日

[https://www.newsweekjapan.jp/stories/world/2019/07/post-12554\\_1.php](https://www.newsweekjapan.jp/stories/world/2019/07/post-12554_1.php)

\*フルタイム勤務の教員のデータ。

\*OECD「TALIS 2018」の国票データより舞田敏彦作成。



ちょっとしたクイズです。これは何の数字でしょうか？

---

6分

8分

この問いが一番大事！

学校の“働き方改革”ってなんのため？？？  
先生がラクしたいだけでしょか？？？



Q: あなたのよく知る学校で、毎日20時、21時まで残っている  
加藤先生(社会科、採用2年目)。

「部活をしたくて中学校教師になった」と言っていて、土日にも  
練習試合などを組んでがんばっています。部員の生徒からは、  
熱心な先生として慕われています。

授業も若手なりに工夫はしているようですが、何人かの生徒に  
聞くと、覚えさせられることが多くて、いまひとつおもしろくない、  
とのこと。

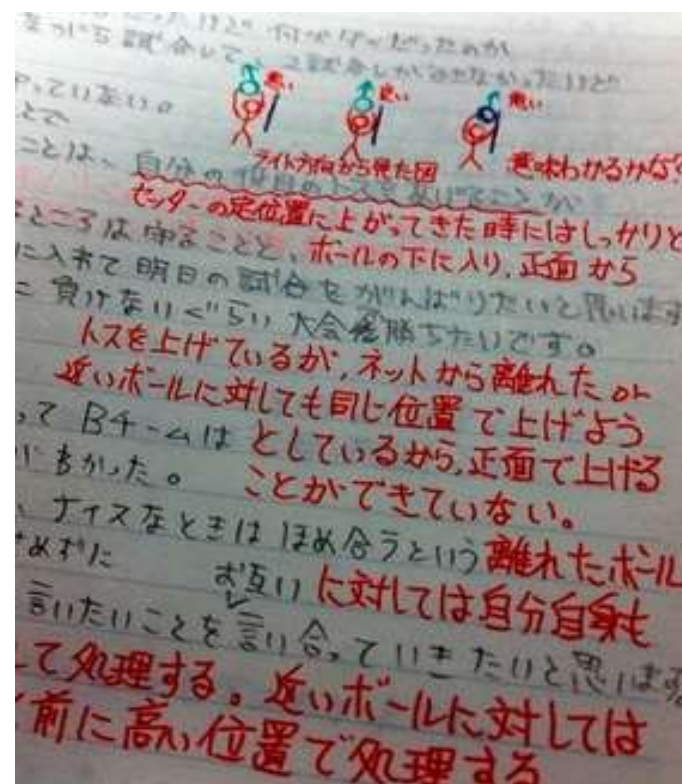
【加藤先生、いまのままでいいんでしょうか???

## ( )教師の過労死

2011年6月6日(月)午前1時頃、堺市立中学校に勤務する26歳の教師、前田大仁さんが1人暮らしの自宅アパートで突然亡くなりました。虚血性心疾患でした。前田先生は「熱血先生」と慕われ、市教育委員会の教員募集ポスターのモデルにもなったこともありました。

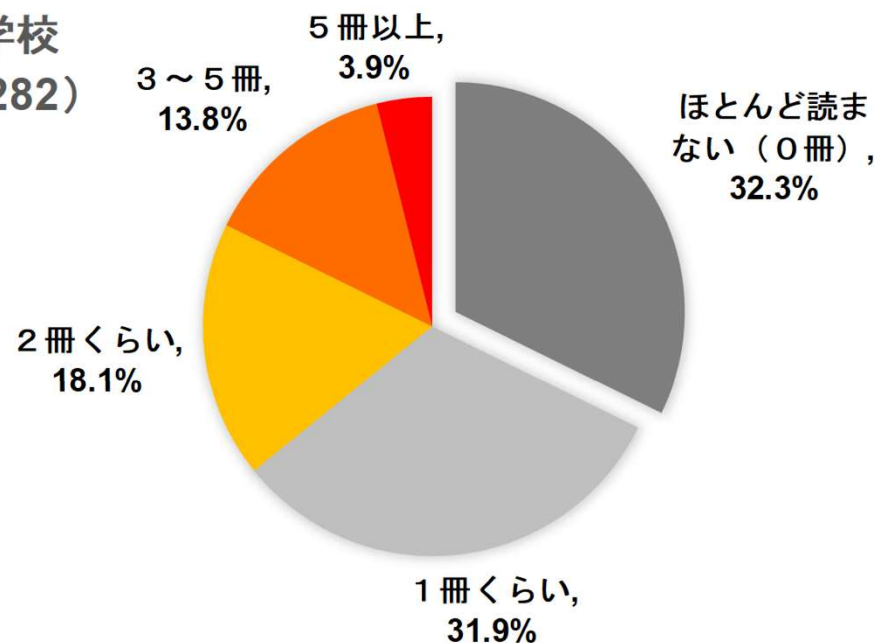
前田先生は2年目で、2年1組のクラス担任ならびに経験のないバレー部の顧問を務めていました。理科の教科担当としてプリント等を作成するなど熱心に授業準備を行うとともに、学級通信をほぼ毎週発行するなど、教育に情熱をもってあたっていました。部活動では、部員が記入する個人別のクラブノートに励ましや助言をびっしりコメントしていました。

発症前6か月間の時間外勤務は月60～70時間前後と過労死認定基準に満たない時間しか認められませんでした。が、「相当程度の自宅作業を行っていたことが推認される」として、地方公務員災害補償基金は2014年に公務上の過労死として認定しました。

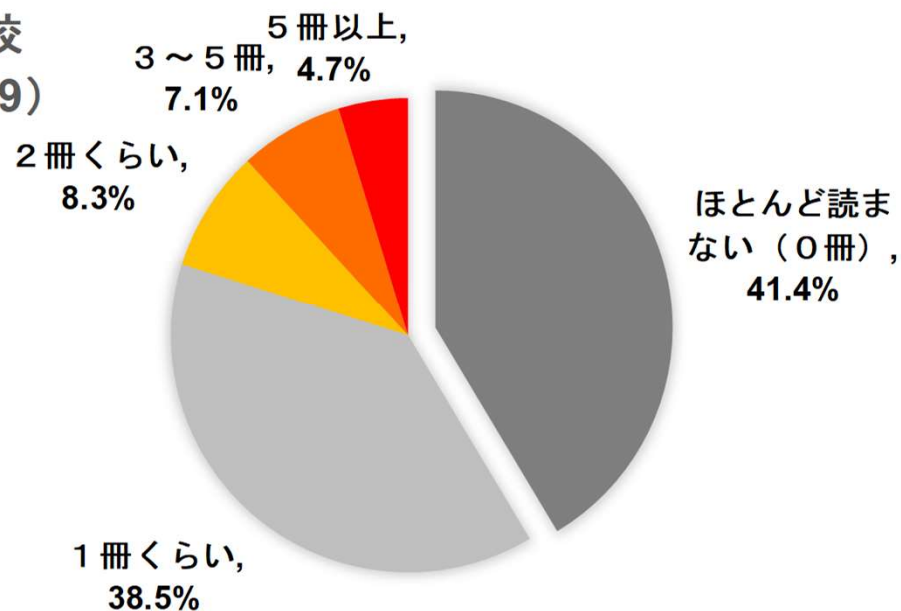


**1カ月の読書量 ※漫画、小説などは除く**  
**約3～4割の先生が、1冊も本を読まない。**  
**二極化現象も。**

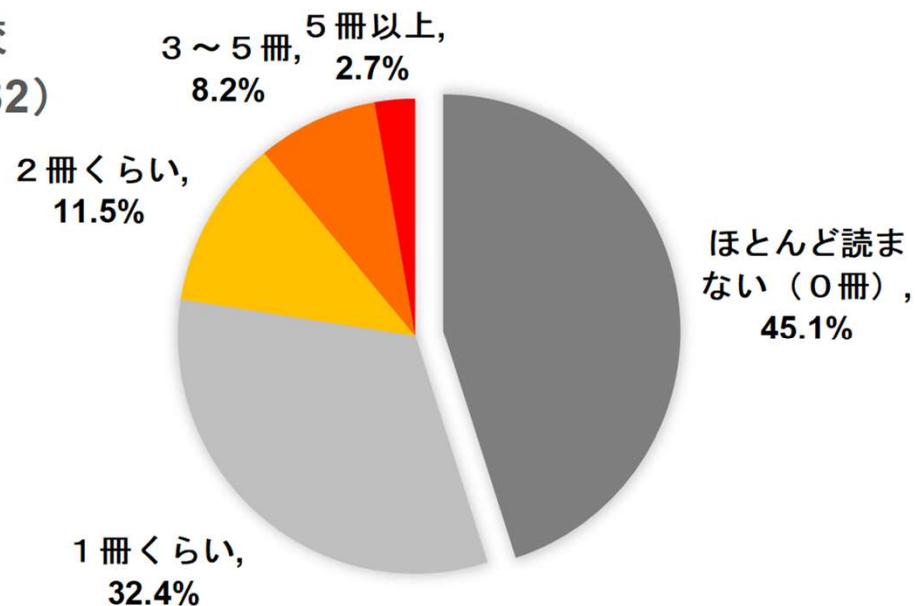
小学校  
(N=282)



中学校  
(N=169)



高校  
(N=182)



注)対象は教員のみ。

出所)妹尾昌俊『教師崩壊』、「教職員の学びと勤務についての調査」(2019年12月～20年1月実施)

この問いも大事！

【教職員⇒】あなたは、なにの時間を大切にしたいですか？

【保護者等⇒】先生たちに、なにの時間を大切にしてもらいたいですか？

# 長時間労働の影響（忙しい毎日を**放置しておけない理由**）

## 大きなところでは3点

### 1. **教師の健康**への影響

- 教師の過労死が相次いでいる。
- 精神疾患患者も毎年約5千人。

### 2. **教育**への影響（児童生徒への影響）

- 心身が疲弊してよい授業にはならない。
- AI（人工知能）等が便利になる時代、教師がクリエイティブに深く思考する時間がなくては、子供たちの思考力や創造性が高まる教育活動にならない。

### 3. **人材獲得**への影響

- “ブラック”な職場のままでは優秀な人材は来ない。
- 既に人材獲得競争の時代。

## 中教審(中央教育審議会) 学校における働き方改革 答申

‘子供のためであればどんな長時間勤務も良しとする’という働き方は、教師という職の崇高な使命感から生まれるものであるが、その中で教師が疲弊していくのであれば、それは‘子供のため’にはならない。

教師のこれまでの働き方を見直し、教師が我が国の学校教育の蓄積と向かい合って自らの授業を磨くとともに日々の生活の質や教職人生を豊かにすることで、自らの人間性や創造性を高め、子供たちに対して効果的な教育活動を行うことができるようになることが学校における働き方改革の目的であり、そのことを常に原点としながら改革を進めていく必要がある。

先生たち、タイヘンですよ。ある方から聞かれました。  
「保護者はなにをしたらよいですか？」

⇒

なにかをするより、保護者と学校がお互いのことを理解  
しようとするのが大事では？

知れば、無理難題をお願いすることが少なくなる。

たとえば、どんなことがPTA等でできると思いますか？



## たとえば、こんなことを進められる。

### ■お互いのことをもう少し知ろう。

- 教職員の勤務時間は何時から何時まで？
- 部活動って、先生たちのほぼボランティア。  
先生たちは部活指導が専門、本業じゃないよね？
- 少子化が進むなか、いのままの部活動数で大丈夫？
- 部活のがんばりが高校入試にどれほど影響する？

### ■身近なところから変えていける。

- 通知表のコメント欄(所見)って大事？
- 運動会など、保護者の期待を背景にどんどんたいへんになってない？
- 4月は忙しい保護者も多いのに、学校からの書類をもっと簡素にできない？

### ■「いいね、いいね」ばかりである必要はない。気になることは率直に伝えよう。

- 同調圧力が強いところでは、改善や学習は進まない。

# 前田康裕『まんがで知る教師の学び』

何をしたかを書くのではなく、「どんなことを学んだか」を書く＋教師はチェックボックスだけ

自己評価カード 6年 組 号 氏名 ( )

今日のめあて 写真をもとにスピーチするための原こうを書く。			
9月 29日 (金)	項目	ABC	先生から
	やる気	A	<input type="checkbox"/> もっと書こう <input type="checkbox"/> 理由を書いて <input type="checkbox"/> 何を学んだの <input type="checkbox"/> 次の課題は? <input type="checkbox"/> がんばって! <input checked="" type="checkbox"/> 伸びてます! <input type="checkbox"/> よい自己評価 <input type="checkbox"/> すばらしい!
	話す・聞く 考える	B	
今日のめあて 写真を元にしてプレゼンテーションを行い、どんな意味があるかを言う			
10月 2日 (火)	項目	ABC	先生から
	やる気	A	<input type="checkbox"/> もっと書こう <input type="checkbox"/> 理由を書いて <input type="checkbox"/> 何を学んだの <input type="checkbox"/> 次の課題は? <input type="checkbox"/> がんばって! <input checked="" type="checkbox"/> 伸びてます! <input type="checkbox"/> よい自己評価 <input type="checkbox"/> すばらしい!
	話す・聞く 考える	B	
今日のめあて 学校の回りをユニバーサルデザインの視点で見て回る			
10月 3日 (火)	項目	ABC	先生から
	やる気	A	<input type="checkbox"/> もっと書こう <input type="checkbox"/> 理由を書いて <input type="checkbox"/> 何を学んだの <input type="checkbox"/> 次の課題は? <input type="checkbox"/> がんばって! <input checked="" type="checkbox"/> 伸びてます! <input type="checkbox"/> よい自己評価 <input type="checkbox"/> すばらしい!
	話す・聞く 考える	A	
今日のめあて 提案のストーリーを考えよう			
10月 4日 (水)	項目	ABC	先生から
	やる気	A	<input type="checkbox"/> もっと書こう <input type="checkbox"/> 理由を書いて <input type="checkbox"/> 何を学んだの <input type="checkbox"/> 次の課題は? <input type="checkbox"/> がんばって! <input checked="" type="checkbox"/> 伸びてます! <input type="checkbox"/> よい自己評価 <input type="checkbox"/> すばらしい!
	話す・聞く 考える	B	

# 夏休みの宿題って効果的？

## なんのため？

**(参考)小学生や低学力層に対しては、宿題の効果を疑問視する海外の研究もある。**

**⇒ 課題を出せばよい、という話ではない。**

- 小学生の場合には、宿題に費やした時間と学習成果の相関はほぼゼロ、という研究もある。
- 保護者の関わりは、学習者が自律的に行動できるようになることとは負の相関も見られる、という研究もある。
- 宿題を大量に与えた場合や教師が宿題を点検しない場合、学力に対する効果はなかった、という研究もある。**
- 学習者の能力が低いほど、また年齢が低いほうが、宿題の効果は薄い傾向がある。
- 宿題は動機付けを低減させ、誤った学習行動を定着させ、効果的でない学習習慣を身につけさせることにつながりうる。**このことは特に小学生にとって当てはまる。

(参考)

ジョン・ハッティ(2018)山森光陽監訳『教育の効果』図書文化

森俊郎・江澤隆輔(2019)『学校の時間対効果を見直す！エビデンスで効果が上がる16の教育事例』学事出版



# 各地にさまざまな事例、工夫はあります。文科省・学校における働き方改革事例集

全国の学校における働き方改革事例集

## 取組一覧

取組内容をクリックして、各詳細ページに移動することができます。



### 学習指導

#### 1.教材研究や作成

教材の共有  
削減時間 21.5時間

#### 2.週案・指導案の作成

週案や学校日誌のデジタル化  
削減時間 14.3時間

週案・指導案の簡素化  
削減時間 14.3時間

#### 3.宿題やノート点検

自主的な家庭学習への転換  
削減時間 66.7時間

家庭学習のやり方の見直し  
削減時間 66.7時間

家庭学習のオンライン提出  
削減時間 33.3時間

#### 4.授業で使用するプリント印刷

紙ではなくデータで児童生徒へ配布  
削減時間 43.0時間

PCから直接印刷  
削減時間 43.0時間

掲示の精選  
削減時間 21.5時間

#### 6.学級日誌

学級日誌の見直し  
削減時間 16.7時間

### 学習評価

#### 1.テスト作成・採点

採点業務の外部サポート・分担  
削減時間 107.5時間

採点システムの導入  
削減時間 25.0時間

小テストの採点の自動化  
削減時間 21.5時間

定期考査の見直し  
削減時間 20.0時間

名簿への転記見直し  
削減時間 10.8時間

小テスト中に採点  
削減時間 10.8時間

採点期間の確保

#### 2.通知表の作成・点検

所見の見直し  
削減時間 30.0時間

前期や1,2学期の所見の見直し  
削減時間 20.0時間

二期制の採用  
削減時間 15.0時間

押印欄の廃止  
削減時間 1.5時間

家庭からの回収無し  
削減時間 0.5時間



### 生徒指導

#### 1.給食指導

担任外による給食指導  
削減時間 50.0時間

自動手洗消毒器の導入  
削減時間 16.7時間

制服の見直し

生徒の様子を日常的に共有

### 進路指導

#### 1.進路希望調査・進路先データの収集

データ収集のWebアンケート化  
削減時間 3.0時間

#### 2.大学とのやりとり

メールの活用  
削減時間 10.8時間

#### 3.進学の事前指導・事後指導

個別進路相談会の外部委託  
削減時間 3.0時間

オンライン会議での実施  
削減時間 1.0時間

全国の学校における働き方改革事例集

## 取組一覧



### 特別活動

#### 1.クラブ・委員会活動

クラブ・委員会の再編成  
削減時間 10.8時間

生徒とのやりとりのオンライン化  
削減時間 10.8時間

クラブ決定方法の変更  
削減時間 1.0時間

見直し  
削減時間 4.0時間

#### 3.運動会・体育祭

練習は無しor授業に収める  
削減時間 16.0時間

午前実施に短縮  
削減時間 8.0時間

学年ごと30分に短縮  
削減時間 8.0時間

学年行事・授業参観への転換  
削減時間 8.0時間

競技種目の精選  
削減時間 8.0時間

表現・演技種目の精選  
削減時間 8.0時間

保護者種目の精選  
削減時間 5.0時間

#### 4.学芸会・学習発表会

学習発表会の精選  
削減時間 23.0時間

日々の授業の成果を発信する場に転換  
削減時間 8.0時間

#### 5.集会

オンライン会議での実施  
削減時間 5.5時間

放送・動画配信での実施  
削減時間 5.5時間

#### 6.式典

写真選定の自動化  
削減時間 10.0時間

式典の同日実施  
削減時間 6.0時間

文集の見直し  
削減時間 5.0時間

### 部活動

#### 1.部活動



部活動の精選  
削減時間 129.0時間

休日の活動をはじめとした地域への移行  
削減時間 129.0時間

活動内容の精選  
削減時間 86.0時間

休養日の設定  
削減時間 86.0時間

活動時間の短縮  
削減時間 50.0時間

合同練習の実施  
削減時間 43.0時間

顧問の複数・シフト制  
削減時間 43.0時間

朝練の見直し  
削減時間 21.5時間

ガイドラインの徹底

### 校外での活動

#### 1.校外学習

学年単位での実施  
削減時間 15.0時間

しおりの見直し  
削減時間 5.0時間

#### 2.作品展

実施・参加する作品展などの精選  
削減時間 10.0時間

#### 3.地域行事

土日に教職員が参加する地域行事の見直し  
削減時間 10.0時間





**事例 埼玉県伊奈町**  
**校長・教頭、保護者(PTA役員)、地域住民(スクールガードの方ら)が**  
**対話、議論**





## 鴨方東小学校の働き方改革の3領域

～生産性を高め、教育の質の向上を図る～

※鴨方東小学校資料より

### 業務改善

- ☆業務内容の棚卸し
- ☆コミュニティ・スクールの設置
- ☆校務分掌の新体制化等

### 意識改革

時間外勤務  
25%減

### 環境改善

- ☆職員室の機能的なレイアウト
- ☆人間関係・同僚性の構築等

### 時間改善

- ☆時間管理の力エル5
- ☆職員会議・終礼改善
- ☆勤務時間の記録等

#### ①業務内容の棚卸し（何をやって 何をやらないか）

- ・教職員、保護者（PTA）、地域住民で、「どんな学校にしたいか」「どんな子供を育てたいのか」を熟議。そこで業務の仕分け方針を共通理解し、できるものから業務の廃止・簡略化に着手。

教職員・PTA役員・地域住民で熟議  
→ 仕分けの方針を共通理解！

#### ②コミュニティ・スクール（学校運営協議会）の設置、地域学校協働活動による地域との連携

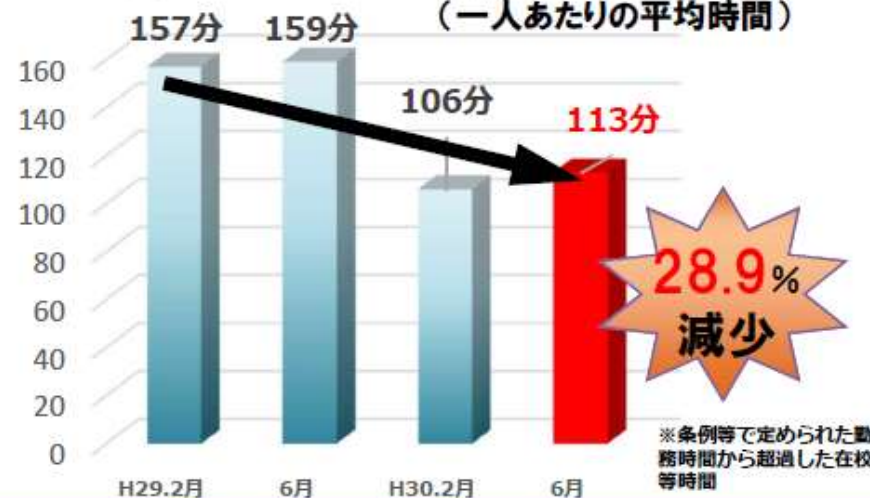


- ・育てたい子どもの姿や学校・家庭・地域の課題を共有し、学校が担ってきた負担や役割等を見直したうえで、地域学校協働活動を展開。教職員と地域住民の共通理解のもと活動を展開することで、業務の効率化や教育の質が向上

育てたい子どもの姿や学校・家庭・地域の課題を共有したうえで学校の多様な業務の棚卸しに取り組むとともに、それぞれが取り組むことについて役割分担を見直すことにより、「働き方改革」につながり、教員の業務時間の削減を達成。

### 一日あたりの超過勤務時間\*の推移

（一人あたりの平均時間）



### 教職員へのアンケート結果

	項目	%
1	退校時刻面で効果があった	88.8
2	働き方に関する意識が変わった	88.8
3	タイムマネジメント面で効果があった	86.3
4	生活習慣が改善された	82.5
5	業務や会議が減った	81.3
6	授業準備・学力向上に関わる時間が増えた	77.5
7	精神的にゆとりができた	72.5
8	児童と向き合う時間が増えた	67.5



## ☑ある先生の声

「学校コンクールや陸上記録会をやめる？  
部活動数を数年内に2割減らす？  
子どものためになることを削るのが、  
働き方改革なんですか？」

# 教育効果ばかり見ていていいのか？

---

■温泉理論        

■時間対効果

## きょうお話したこと

- 「児童生徒のためなら、長時間労働でもいいでしょう？」という意見もあるが、忙しすぎることは、**子どものためにならない影響もある**。少なくとも3点。
- ただし、働き方見直しは、**時短やカットばかりではない**。なにを**優先度**高くもっていくかという問題。
- 保護者と学校が、**お互いのことをもう少し知り、理解**を深めることが大切。

妹尾の活動など詳しい紹介はこちら

<https://senoom.jimdofree.com/>

妹尾昌俊 元気な学校づくり



Masatoshi  
Senoo Life & Work

ホーム お問い合わせ

プロフィール 著書紹介 講演・研修について 研修動画 ニュース解説

妹尾 昌俊 ライフ＆ワーク代表  
元気な学校づくりラボ

## 元気な学校と地域づくり

妹尾昌俊（せのおまさとし）のウェブサイトによるこそ！

日本中に元気な学校と地域を増やすため、  
すぐれた実践をわかりやすく翻訳し、  
先生や関係者がともに学び、成長できる場をつくることを  
志（マイミッション）として日々活動しています。



### 主な著書紹介

今まで執筆した書籍の紹介です。  
主な著書に『変わる学校、変わらない学校』、『教師の思考法』、『学校をおもしろく



### 講演・研修について

日本中に元気な学校と地域を増やすために、講演、研修、取材、アドバイス等で全国各地の学校、行政を訪ねています。



### YAHOO!ニュース解説

Yahoo!ニュースオナーサーとして、教育問題などの最新情報をなるべくわかりやすく、複層的に解説したいと思っています。